



岐阜北週報

10月 職業奉仕月間

□ 題 字	谷田 育子	□ 会 長	谷田 育子	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	岡田 一二三	2012-2013
□ 会 場	岐阜都ホテル	□ 幹 事	原尾 勝	No.1465
		会報委員長	小泉 宣昭	12.10.7発行

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第1464例会 10/3(水) 慶祝行事 クラブフォーラム(4) 卓話: 岩田 勝美 様 担当: 職業奉仕委員会	第1465例会 10/7(日) 氷見RCとの合同例会 於: 氷見 「うみあかり」 担当: 親睦交流委員会	第1466例会 10/17(水) 卓話(1) テーマ: 「ロータリークラブ 入会の誘いがありました」 担当: 若山会員・安藤会員

会長挨拶

皆さん今日は、今県下すべての市町村で国体の競技が行われていて、熱戦の日々が続いています。今日はその選手達を支え民泊でお世話をしておられる人達のお話しをしたいと思います。

一年ほど前から計画され準備をしていきます。私の住んでいる揖斐川町や、隣の池田町には宿泊施設が無いので民泊(みんぱく)と言って、一般の家庭に選手を受け入れて宿泊をしてもらいます。

一つの家庭に4名位の選手を受け入れます。一部落90軒から100軒位で、2チーム位を受け入れます。食事は公民館で集まって選手が一堂に会して食事をおします。メニューや材料は決められたもので造られ、実費は町から支給されます。調理をする人達は各班、婦人会役員や希望者で決められて一日ずつ担当して四日間提供します。競技が勝ち進めば順次日数が延びていきます。実際選手の方々に食べて頂く迄に何回も試食会を開いて、老人会やその他の方々に食べてもらい検討されるため長い期間が掛かっています。

洗濯は、選手が自分で洗濯機を借りてするのですが、洗剤は町から支給されます。歓迎の式典も公民館で行われ飾り付けは、老人会、子供会などの全ての人が参加しての手造りで、保育園の子供のお遊技なども披露されます。又、部落の周りの道沿いには、マリーゴールドの花が美しく咲いていますが、それも美化班が設けられ、担当が決められていて、長い期間のお世話で今、美しく咲いています。地元の多くの方々

会長挨拶 続き

の努力の結晶が、岐阜清流国体を大きな大輪の花に育て実を結ぶ日々である事を痛感しました。



出席報告

会員数: 30名
出席数: 27/30名
出席率: 90.00%
欠席者: 3名 (出席免除2名 96.67%)
来訪者: 陳 ショウイク 様
(米山奨学生)
岩田 勝美 様
(地区社会奉仕委員会/羽島RC)

慶祝行事

- 1 会員誕生日
 - 10月 6日 川島 明雄 会員
 - 10月13日 片桐順一郎 会員
 - 10月30日 白木 昭三 会員
- 2 ご婦人誕生日
 - 10月 2日 岡田 広子 様
 - 10月24日 白木けい子 様
- 3 結婚記念日のお祝い
 - 10月13日 荻谷 二郎 会員
 - 10月21日 若山 和正 会員
 - 10月22日 波多野光裕 会員

ニコニコBOX (敬称略)

- 谷田 育子：岩田様、本日は卓話でお世話になります。
- 長野 鉄司：羽島RC岩田様をお迎えして、本日卓話よろしく。
- 国井 省二：羽島RC岩田さん、ようこそ。
- 白木 昭三：夫婦そろって誕生日を祝って頂きありがとうございます。
- 片桐順一郎：誕生日を迎える事に喜びを。
- 川島 明雄：誕生日をお祝いして頂いて。
- 若山 和正：秋らしくなり過ごし易くなりました。
- 安藤 武司：楽しい事がある様に。
- 小泉 宣昭：10月17日「むねちゃんラーメン」をオープンすることに成りました、宜しくお願ひします。

委員会報告事項

- ・ロータリー情報委員会：片桐委員長
第2回 I. G. M. 開催のご案内
10月19日(金)岐阜都ホテルにて
参加者：永瀬、早川、荻谷、辻、河村、竹村会員
<テーマ> 親睦・交流の充実 その他
- ・会計よりのご案内：西垣会員
10月27-28日地区大会の参加登録料の振込を早々にお願ひします。
- ・ゴルフ同好会：世話人
10月18日(木)グリーンヒル関にて実施
参加ご案内は、FAXにて！
- ・親睦交流委員会：松野副委員長
10月7-8日「氷見合同例会」
集合場所：洋文社さん駐車場南側
12:15集合 12:30出発です。

幹事報告事項

- ・地区大会での当クラブのパネル展示は、設置いたしません。
- ・ホームページでの入会案内パンフを、早々に会員増強委員会にて作成するように。
- ・財団セミナーへの出席の件は、次期会長、委員長参加を望まれる。
- ・3年委員会の実施は当クラブに於いては、無理があるようです。
- ・地区大会への参加は、義務出席者ほか多数の出席を望む(ガバナーより依頼あり)
- ・先日の長良川RC合同例会が無事終了しました。お礼申し上げます。
- ・次回の合同例会は、次期幹事にて検討調整すること。
- ・本日は、定例理事会です。例会終了後お集まりください。

卓話



担当：職業奉仕委員会 長野 鉄司委員長
卓話：地区職業奉仕委員会
岩田 勝美 様(羽島RC)

4年前のリーマンショックによってほぼBtoBオンリーだった私の会社がBtoCもやる様になったことは前回お話ししました。消費者に自分が作ったものを物売ると、直接お礼のメールや手紙を頂けるようになり、BtoBでは味わうことのなかった充実感のようなものを感じることが出来ます。

職業とは自己のため、生活のためにすることです。奉仕は自分ではなく他人に対してすること。この、まるで反対、対象とも思える言葉が一緒になったのが「職業奉仕」だからややこしい。

およそ、職業には「人のお役に立つ」以外のことはありません。どんな職業も必ず人から感謝されています。もし感謝されない職業だとしたら、それは商売として成り立たないはず。つまり、「職業は必ず人のお役に立っている」

卓話 続き

ということになります。

他人を喜ばせることは「自分に対してではなく人のためにすること」。つまり「奉仕」です。アーサー・フレデリック・シェルドンは1902年にすでにHe profits most who serves bestを著書「商売に成功する方法」で書いています。決議23-34は20年以上も経ってロータリーに採用され今に至っていますが、職業を一生懸命やって感謝された人、つまり「最もよく奉仕した者、最も多く報われる」といった考え方は「超我の奉仕（我を忘れる）」に通じてきます。そういった考え方で職業をやっていけば「信用」が生まれ、更に報われていく。ロータリアンが非ロータリアンと違うところはそういった事ではないでしょうか。それが「綱領」に結びついていくと思います。

「職業奉仕12章」は2580地区が数年前につくり、私が「東京御茶ノ水RC」にメイクアップに行ったときに例会場に掲示してあるのを見つけもってきた物です。中には日本的な標語もありますが決して間違いではないと思います。職業奉仕の考え方に正解はありません。もうひとつの標語、「入りて学び出でて奉仕せよ」は、いかに毎週の例会が大事であるかを言っていると思います。クラブのメンバーから学び、それを自身の職業に生かし大いに奉仕する。それが他の団体とロータリーの違いではないでしょうか。

次回例会のご案内

第1466回 例会 10月17日（水）

テーマ：

「ロータリークラブ入会の誘いがありました」

担当者：若山会員・安藤会員

会報・広報 10月担当 安藤 武司

例会場前掲示幕 ▶



職業奉仕 12章

- 第 1章 自分の職業に誇りを持つことから職業奉仕は始まる。
- 第 2章 天与の職業を愛情をもって育てることは職業奉仕だ。
- 第 3章 どんな職業でも有用でそれを継続することは職業奉仕だ
- 第 4章 事業の経営に最善の努力をすることこそ職業奉仕だ。
- 第 5章 社員教育に熱意を注ぐのは立派な職業奉仕だ。
- 第 6章 社員の福祉を図り幸福を願う事は職業奉仕だ。
- 第 7章 業界発展のために力をつくすのは職業奉仕だ。
- 第 8章 職業倫理を高める事は職業奉仕だ。
- 第 9章 常に相手の身になって共存共栄を図ることは職業奉仕だ。
- 第10章 自分の職業の水準と品位を高める努力は職業奉仕だ。
- 第11章 例会で多くの人と職業上の理解をふかめることは職業奉仕だ
- 第12章 「四つのテスト」それは職業奉仕そのものだ。